えんどう　こういち　略して エコ ！が取り組む7つの課題

①木を増やす

●一定の緑地保有者、創設者には固定資産税等の減免をし、町全体として緑地が増える仕組みを作ります。

●公園や街路樹等の植林は市民参加型にします。苗から植える事で、成長過程を見る事ができ、愛着を持てる様になります。

●木の里親制度を作ります。未来へ自然を残したい個人、企業がお金を出して、木の里親になり、自然保護へとつなげます。

森は動物や昆虫など、たくさんの命を育むんだ。二酸化炭素を吸って、きれいな空気を出しているんだよ。

②歩き、自転車、公共交通の促進

●緑とベンチを増やし、トイレやバスの案内板を増やします。

●自転車通行帯を車道左側に設けます。

●自転車教室を開催します。

●電車とバスが乗り放題になる「環境フリーパス」の発行を提案します。

自転車タクシー（練馬区）

自動車の排ガスは、地球温暖化や、酸性雨の原因となって、森を枯らしてしまうんだよ。歩きや自転車だと健康にもいいし、お金もかからないよ。

③ごみの削減

●容器包装削減に取り組むお店を県、市の広報で紹介し応援します。

●不要な物をほしい人が持ち帰れる様、もったいない広場の創設をします。

●缶やペットボトルから、洗って繰り返し使えるリユース瓶が普及する様、デポジット（預かり金制度）や拡大生産者責任の導入を図ります。

●お祭りではリユース食器を使い、ごみを出さない様にします。

蕨・戸田衛生センター（北戸田）
缶やペットボトルが山積みです。

缶やペットボトルはリサイクルするのにたくさんのエネルギーが必要なんだよ。しかもリサイクル率が100％でないと、結局は、いずれごみになってしまうよ。

④食の安全

●自然食品や無添加食品を扱うお店を市の広報等で紹介し応援します。

●食に関する上映会、講演会を開催し、食の安全を考える場を作ります。

●学校の米飯給食を推進し、和の食に触れる機会を増やします。

食べ物に関するワークショップ開催（2010年）

添加物がない物や、遺伝子組換えでない物、無農薬野菜など安全な食べ物がいいね。

海外から輸入される食品は輸送する為にたくさんのエネルギーを使っているよ。

⑤環境教育の推進

●自然の中で自由に遊ぶ環境教育、森の幼稚園の実施を提案します。

●自然体験型公園プレイパークの設置と、協力者の呼びかけをします。

●学校で子供達が省エネ計画を立て、節約できた電気・水道代の半分を、市が報酬として学校に与え自由に使える制度の導入をし、省エネと環境教育を同時に行える様提案します。

●学校と環境活動団体が連携し、環境活動がいつでもできる様促します。

たけのこ堀り（2012年）

落ち葉集め（2007年）

生き物がたくさんいると楽しいな！

⑥動物の命を大切にする

●動物愛護センターを町なか（例えば、戸田駅5分の保健所跡地）に設け、動物の引き取り手を増やし、殺処分を減らします。

●行政、ボランティア、市獣医師会等が連携し、動物愛護推進協議会を設け、ブリーダー、流通、ペットショップ、飼い主のあり方を見直します。

日本では1年間（平成22年度）に21万3607匹の犬と猫が殺処分されているんだ。ドイツでは殺処分は0だよ。はやく日本も変わってほしいな。

動物実験や、毛皮、畜産動物についても調べてみてね。参考：地球生物会議 ALIVE アニマルライツ

⑦脱原発、再生可能エネルギーの推進

●太陽光パネル等は補助金が出ていますが、更に設置を促す為、固定資産税等の減免ができるように提案します。住宅の断熱化やLEDの導入も対象として、投資資金を早期に回収できるようにしながら、町全体としての再生可能エネルギー普及と省エネ化を進めます。

●市民共同出資型の太陽光パネル等の取り付けができるようにします。小額の投資資金でも再生可能エネルギー促進に加われるようになります。売電によって設置費用を回収した後は、投資額に合わせて配当金が受け取れるようになります。

荒川水循環センター（戸田）
野積みの放射性物質

再生可能エネルギーの普及も大事だけど、節電はもっと大事。今の需要に合わせて発電所をたくさん作るよりも節電した方が簡単。しかも環境への負荷は0！「節電はみんなができるボランティア！」

endo Coach

遠藤孝一　えんどう　こういち：略してエコ！
昭和50年生まれ　戸田中学校　私立城北学園高等学校
法政大学法学部　コールセンター勤務
趣味：森林ボランティア活動、竹細工、節電

現在、戸田市環境審議会委員。
埼玉県地球温暖化防止活動推進員。彩の国動物愛護推進員。
小さな植林隊／竹林の会　代表
妙顕時（戸田市）で竹林整備活動をしながら、お寺と共同で竹遊びの場の提供。戸田市の自然がある場所や、ごみ削減に取り組むお店をチェックポイントとする戸田市・エコオリエンテーリングの開催。動物愛護や地球温暖化のパネル展開催など。

1～7までの各課題、経歴についてはブログをご覧ください。
ブログ：　http://ecoeko.exblog.jp/16472980/
これまでの活動についてはホームページをご覧ください。
小さな植林隊／竹林の会：　http://tree.bakufu.org/

頒布責任者：高橋大一郎　戸田市大字新曽274　印刷者：東京カラー印刷株式会社　東京都足立区千住関屋町5-27